

第68号

本巣市 議会だより



▲新型コロナウイルス感染症対策として登校時に手洗いをする児童たち(席田小学校)
※蛇口はセンサー式またはレバー式に順次交換予定です。

contents

令和2年第3回定例会開かれるP. 2
新たな議会構成決まるP. 3
定例会で決まったことP. 4
1会派が代表質問に立つP. 8
10人が一般質問に立つP. 9
委員会活動P.14
審議結果P.16

●第3回定例会開かれる●

令和2年 第3回定例会開かれる

8月31日～9月29日、令和2年第3回定例会を開き、条例改正6件、補正予算2件、決算認定7件、報告案件3件、意見書2件、人事案件1件、その他2件について審議・決定しました。

正副議長あいさつ



○
議長
黒田 芳弘

議長あいさつ

このたび、議員各位のご推挙をいただき、議長に就任いたしました。重責へのプレッシャーを感じながらも、決しておごることなく、市民のため、活発かつ建設的な議論が展開できる議会の活性化をさらに推進するべく、決意を新たにするものであります。

今後のまちの姿が大きく変わる東海環状自動車道（仮）糸貫インターチェンジの開通と新庁舎建設といった事業や、市民生活を守るために、新型コロナウイルスへの対応にも議会として一致協力し取り組む所存です。

みなさんの声が届く議会へ、ご協力を心よりお願い申し上げます。



○
副議長
村瀬 明義

副議長あいさつ

このたび、議員多数のご推挙を受け、副議長に就任いたしました。大変光栄であるとともに、責任の重さを実感しているところでございます。

厳しい財政状況の中、議会においてはより良い市政運営を進めていくことができるよう、議員の意見に耳を傾け、執行部とも連携し議長を補佐し、市民の皆様からの負託に応えることができるよう微力ではございますが、一生懸命努力してまいりたいと考えております。

市民の皆様におかれましても、なお一層のご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

●本巣市議会構成名簿●

新しい議会構成決まる

区分	職名	氏名	備考
正副議長	議長	黒田 芳弘	R2.9.29就任
	副議長	村瀬 明義	

区分	職名	氏名	備考
監査	監査委員	臼井 悅子	R2.9.29就任

区分	名称	定数	委員長	副委員長	委員	備考	
議会運営	議会運営委員会	6	上谷 政明	村瀬 明義	大西徳三郎 瀬川 治男	若原 敏郎 鍔本 規之	R2.9.29就任 (任期1年)

区分	名称	定数	委員長	副委員長	委員	備考	
常任委員会	予算決算	15	鍔本 規之	高田 浩視	大西徳三郎 瀬川 治男 村瀬 明義 臼井 悅子 澤村 均	上谷 政明 若原 敏郎 道下 和茂 堀部 好秀 河村 志信	R2.9.29就任 (任期1年)
					寺町 茂 高橋 勇樹	今枝 和子	
					道下 和茂 澤村 均	黒田 芳弘 今枝 和子	
					上谷 政明 黒田 芳弘	臼井 悅子 高田 浩視	
					村瀬 明義 鍔本 規之	黒田 芳弘 堀部 好秀	
	総務企画	6	瀬川 治男	高橋 勇樹	寺町 茂	今枝 和子	R2.9.29就任 (任期1年)
					高橋 勇樹		
	文教福祉	6	若原 敏郎	寺町 茂	道下 和茂 澤村 均	黒田 芳弘 今枝 和子	R1.9.26就任
					上谷 政明 黒田 芳弘	臼井 悅子 高田 浩視	
	産業建設	6	大西徳三郎	河村 志信	村瀬 明義 鍔本 規之	黒田 芳弘 堀部 好秀	
					寺町 茂		

区分	名称	定数	委員長	副委員長	委員	備考	
特別委員会	議会だより編集	5	臼井 悅子	高橋 勇樹	村瀬 明義 高田 浩視	河村 志信	R2.9.29就任
					瀬川 治男 河村 志信	堀部 好秀 寺町 茂	
広域	庁舎整備検討	7	道下 和茂	大西徳三郎	高田 浩視		R1.9.26就任

区分	名称	定数	議員				備考
広域	もとす広域連合議会議員	5	大西徳三郎 今枝 和子 (R1.9.26)	若原 敏郎 (R2.9.29)	臼井 悅子 (R2.9.29)	寺町 茂 (R1.6.4)	H29.10.10就任

●定例会で決まったこと●

令和2年度本巣市一般会計補正予算

- 一般会計補正予算(第4号)
専決処分による3億6,779万円の増額
- 一般会計補正予算(第5号)
8,107万円を増額し、総額219億609万円となりました。

令和2年度特別会計補正予算

- 国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
施設勘定 専決処分による332万円の増額
- 国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
事業勘定 3,719万円を増額し、総額35億8,819万円
施設勘定 356万円を増額し、総額2億4,988万円

条例改正

- 本巣市役所の位置を定める条例の一部を改正する条例
- 本巣市税条例の一部を改正する条例
- 本巣市手数料徴収条例の一部を改正する条例
- 本巣市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 本巣市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 本巣市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

人事案件

- 本巣市監査委員の選任について

その他の議案

- 専決処分の報告について(公用車の事故に係る損害賠償)
- 物品売買契約の締結について(GIGAスクール構想学習者用コンピュータ)
- 土地の取得について(温井地区企業用地造成事業用地)

議員発議

- 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書について
- 新型コロナウイルス感染症に係る新たな支援制度の創設を求める意見書について

要請書

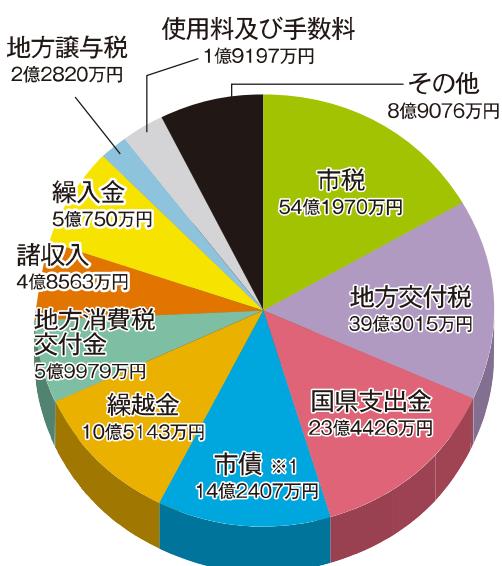
- 本巣市役所の位置を定める条例の一部を改正する条例に関して、審議前に測量業務の入札が執行されたことに対し、執行部へ猛省を求める要請書を提出

●定例会で決まったこと●

令和元年度 一般会計決算など決まる

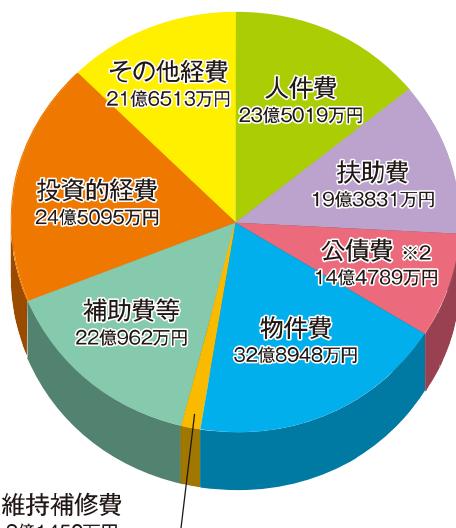
円グラフで見る令和元年度一般会計決算

歳入171億円(前年度比0.12%増額)



※1 市が歳入を補うために発行する債券

歳出161億円(前年度比0.41%増額)



※2 公債の償還や利子の支払いに要する経費

市の財政(普通会計)は

●自主財源と依存財源

	平成30年度	令和元年度
自主財源	49.8%	48.9%
依存財源	50.2%	51.1%

●貯金(基金)の状況

	平成30年度	令和元年度
一般会計の基金	69億3288万円	66億7722万円
・財政調整基金	38億2343万円	36億2443万円
・その他	31億 945万円	30億5279万円

●財政力は

	平成30年度	令和元年度
財政力指数 *1	0.590	0.584
経常収支比率 *2	87.2%	87.7%

*1 1に近いほど財政力が強い。

*2 財政構造の弾力性を把握するもので、数値が低いほど財政にゆとりがある。

●借金の状況

	平成30年度	令和元年度
地方債残高	166億9741万円	167億4662万円

●市民一人当たりでは

	平成30年度	令和元年度
市税	15.5万円	16.0万円
貯金	20.3万円	19.8万円
借金	48.9万円	49.5万円

●定例会で決まったこと●

◎令和元年度に行われた主な事業

自然と共生する安全なまち

- 住宅用太陽光発電システム設置整備事業
補助金交付事業 310万円
住宅用太陽光発電システムを設置した市民に対し、補助金を交付しました
- 都市計画見直し事業 612万円
都市計画区域マスターplanを令和2年度に改定するため、素案を策定しました
- 地籍調査事業 1,993万円
土貴野地区及び根尾高尾地区にて地籍調査を行いました
- 防災マップ更新事業 498万円
県管理河川における洪水ハザードマップ及び本巣地域糸貫地域における土砂災害ハザードマップを作成し、対象地域に全戸配布しました

住みやすく安心して暮らせるまち

- 公共交通計画策定に係るニーズ調査 352万円
公共交通の課題解決及び活性化に向けて計画的に管理・推進する計画案の基礎数値の更新やニーズ調査を行いました
- 高齢者先進安全自動車購入費補助事業 398万円
市内に居住する高齢者に対し先進安全自動車の購入に要する費用の一部を補助しました
- 道路舗装長寿命化計画策定事業 875万円
計画の策定により、ライフサイクルコストの縮減、修繕時期の分散化による予算の平準化、予防保全的な修繕に取り組むことができるようになりました
- 消防団員処遇改善事業 2,339万円
消防団員の出動手当を近隣市町の支給状況を勘案し、増額を行いました
- 小学校施設屋外防犯カメラ設置事業 690万円
市内7小学校に防犯カメラを設置しました

人にやさしく生きがいのあるまち

- 認知症高齢者等見守りシール交付事業 15万円
徘徊高齢者等を早期に発見し保護すること及び徘徊高齢者等の家族の負担の軽減を図りました
- 認知症高齢者個人賠償責任保険事業 1万円
認知症で徘徊行動のある人を被保険者とし、賠償責任保険に市が契約者となり加入しました
- 本巣市健康ポイント事業 46万円
自ら健診を受けて実践する行動のきっかけとなるよう、健康づくり活動にポイントを付与することで、楽しみながら取り組む環境を作りました
- 介護・訓練等給付費 5億3,154万円
障がい福祉の増進を目的に、障がい者等が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう必要な障害福祉サービスに係る給付を行いました

地域の子どもをみんなで育てるまち

- 移動式赤ちゃん駅導入事業 64万円
屋外イベント会場で授乳やおむつ交換を安心してできる設備として導入しました
- 風しん対策事業 448万円
1962年4月2日から1979年4月1日までの間に生まれた男性を対象に抗体検査、予防接種を行いました
- 幼稚園バス車両更新事業 650万円
園児を安全に送迎するため、市の更新基準に基づき園児バス1台を更新しました
- 児童扶養手当事業 1億1,346万円
ひとり親である母、父または養育者に対して、所得額に応じて児童扶養手当を支給しました

●定例会で決まったこと●

◎令和元年度に行われた主な事業

資源を活かして活力を創造するまち

- 森林環境譲与税事業 1,307万円
経営管理権集積計画を策定し、森林経営の効率化、森林管理の適正化を図りました
- スマート農業技術導入支援事業 448万円
スマート農業技術を活用した農機の購入に要する経費の一部を助成しました
- 木の駅未利用材搬出支援事業 30万円
間伐施業に伴い生じた未利用材の搬出・運搬する経費の一部を助成しました

学び合い育ち合い文化を伝えるまち

- 義務教育学校設立事業 372万円
少人数の特徴を活かした指導や小中一貫教育等をさらに進めるために「根尾学園」の実現を目指し事業を展開しました
- 広島平和研修補助金 1,256万円
市内全中学2年生が平和教育の一環として広島県を訪問し、平和について学習しました
- しんせいほんの森整備事業 667万円
来館者が過ごしやすい図書館を目指し施設整備を行うとともに各機器の更新を行いました

市民と行政がともにつくる自律したまち

- ホームページリニューアル事業 827万円
サーバーをデータセンターのものを利用することで災害時においても安定的に情報を発信することが可能となりました
- 未利用施設等解体撤去事業 810万円
利用予定の無い施設を処分したことにより、地震による倒壊等の危険要因を排除し、市民の安心・安全を確保することができました
- 総合戦略改訂業務 559万円
本巣市まち・ひと・しごと創生総合戦略の期間が令和元年度で満了となるため、社会経済情勢の変化に対応した内容に改訂を行いました

道路改良関係

- 市道糸貫0007号線整備事業 7,759万円
- 長良糸貫線道路整備事業 3億6,050万円
- 市道根尾83号線災害防除事業 820万円
- 市道真正2016号線整備事業 2,165万円
- 市道真正2005号線整備事業 6,472万円
- 市道真正1007号線整備事業 1,705万円
- 市道本巣1013号線整備事業 4,423万円

●特別会計の決算

	歳 入	歳 出	収 支
国民健康保険 (事業勘定)	36億8652万円	35億8070万円	1億 582万円
国民健康保険 (施設勘定)	2億3691万円	2億2889万円	802万円
後期高齢者 医療	4億 859万円	4億 431万円	428万円
企業用地 造成事業	2266万円	2266万円	1千円
農業集落 排水事業	6億6377万円	6億4181万円	2196万円
公共下水道	3億3425万円	2億8472万円	4953万円

●企業会計の決算

水道事業	決算額
収益的収入	8億6229万円
収益的支出	8億2897万円
資本的収入	2億3768万円
資本的支出	6億1018万円



9月定例会

●代表質問●

1会派が代表質問に立つ



市政自民クラブ代表
若原敏郎

- Q 新型コロナウイルスと共に生きる社会について**
A1 国の新型コロナ対策を受けて
A2 市の支援事業は
A3 コロナ感染症対応地方創生臨時交付金を受け必要な対応
A4 避難所運営マニュアルを改定
- 藤原・市長
「子育て世帯応援給付金事業」「学校給食費免除・地産地消拡充事業」「プレミアム付商品券発行事業」「岐阜県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金負担事業」など対応しました。
- 藤原・市長
「特別定額給付金やプレミアム付商品券等の効果は、給付金事業は市民生活の支えとなつたと考えます。」
- 藤原・市長
「外出自粛により「認知機能の低下が懸念」と報告を受ける結果となります。」
- 藤原・市長
「自粛が長引くと、高齢者認知症が心配されるが結果となります。」

- Q 小・中学校休業での新型コロナウイルス感染症の影響**
A1 小・中学校で実施しているコロナ対策は
A2 国や県の指針に基づき健康管理や校内の衛生管理を徹底
A3 臨時休業、夏休み期間が短縮され、児童・生徒への影響は
A4 令和5年度までの完成の目途は、無理のない行程なのか
- 川治・教育長
「Q2 居心地の良い学校を目指す」
 学校がある喜び、学べる喜び、仲間と過ごせる喜びなど成長していると感じます。
- 川治・教育長
「Q3 各種イベントや社会見学、修学旅行などは」
 運動会・体育祭・音楽会・社会見学などの行事が中止・縮小となり、修学旅行は「夢のある企画」を提供したいです。
- 煙中・総務部長
「Q4 休業期間があり、授業時間に不足は出でこないのか」
 「A4 夏休み冬休み短縮、中止・縮小した行事等で時間の確保」
 「Q5 新たな学年・各教科で確実に学習内容を身につけているかを確かめながら進めてます。」
- 煙中・総務部長
「Q6 新庁舎建設について」
 「Q7 小・中学校休業での新型コロナウイルス感染症の影響」
 「Q8 合併特例債で建設し将来に負担を残さず効率の悪い分庁舎方式から卒業する最後のチャンスと考えます。」
- 煙中・総務部長
「Q9 令和4年3月から、8月頃までは着工の必要があります」
 「Q10 建物本体に要する工事期間は、耐震構造の場合は1年半、免震構造の場合は2年程度と見込んでいます。」
- 煙中・総務部長
「Q11 建設予定地の用地取得への地権者説明や同意は」
 「Q12 測量等業務実施の立ち入りの承諾は得てます」
 「Q13 行事が中止・縮小に」
 「Q14 費総額と財源確保は」
 「Q15 現時点での概算は35億円」



▲現在の本庁舎

高橋・健康福祉部長

藤原・市長

緊急事態宣言解除後は、三密を避けるなど配慮し各種教室を再開しました。

Q4 現状の災害時の避難所対応は
A4 避難所運営マニュアルを改定

煙中・総務部長

引越業務などあわせて、総額42億5千万円程度と見込んでいます。主要な財源は合併特例債を活用し、併せて対象にできる補助制度や助成制度を最大限活用します。

藤原・市長

藤原・市長

Q&A 一般質問 9月定例会 10人が一般質問に立つ



村瀬明義

<p>A1 多面的支払交付金の受けている地区が減少した理由は特に役員のなり手や、事務処理の引き受け手がいないため</p>
<p>A2 活動組織の負担軽減を図るために方策・検討を進めます</p>
<p>Q3 土地改良区を単位に広域の共同活動の考え方</p>
<p>交付を受けていない対象農地は自治会が主体となり、非農業者も参加する農地周りの草刈り等が行われなくなり、地域の良好な景観の形成に支障をきたす恐れがあります。</p>
<small>原・産業建設部長</small>

A3 Q3 費用は市で負担します。
捕獲したジャンボタニシの処分
され、150kgの捕獲実績です。
県生態系保全市町村事業の補助拡充を要望します。
農業者に対してもジャンボタニシを減らす取り組みを促します。

A2 Q2
令和2年度における取組状況
は
シルバー人材センターに委託
6月から10月までの実施期間中、6月から8月まで
1050kg。本巣水田農業組合協議会等と共同で34名参加

Q 農業・農村の有する多面的機能の維持について

Q4 各土地改良区単位で多面的事業の広域化は可能ですか
A3 負担が増大しない施策は、担い手農家への農地の集積・集約化が阻害されることがないようにするため、地域資源の保全管理に対する負担が増大しないようにするには。



大西徳三郎

A2 補助制度の紹介や中継局の整備に向け協議を重ねています
C COネットにおいて、光回線方式へ整備する方針が決定され
海老地区の根尾川西の飛地にも
ケーブルテレビとインターネットの供用が開始の見込みです。
Q3 今回の計画に防災用のカメラを設置し放送するとあるが
A3 安全・安心のまちづくりを図るうえで極めて有効です

A89 洞口・企画部長
98%となりてます
C Cネットにおいて、根尾地区と真正地域の海老地区の一部を除く、市内のはほぼ全ての地域でサービスを提供しています。

（C）二口ナ禍での情報通信環境について
テレワークやオンラインによる授業や会議など新しい生活様式が浸透しており、十分な通信環境の対策が求められている。

▲本巣市海老地区への経路（根尾川西側）

A 県の地域防災計画との整合性を図り、見直します。

市内の気象情報や防災情報
行政からのお知らせの他、道路
や河川の状況をライブ映像で確
認できる新たなチャネルの開
設予定です。「行政情報、地域
情報等の発信に関する連携協
定」を締結し事業を進めます。

本巣市議会だより

●一般質問●



高橋 勇樹

Q 学校プールのあり方について

青山・教育委員会事務局長

近年学校プールについて、全
国的に使用率が低下しているこ
とから、一学校一プールという
考えが見直されてきました。

Q 警報・注意報の発令地域細
分化について

台風や豪雨の際、警報や注意
報が発令されますが、発令地域
を限定するなどの細分化が必要
であると考えます。細分化する
ことにより、本来被害がない地
域の小中学校が休校することも
なくなり、学習の遅れや保護者
の負担が減るのではないかと考
えたため。平成30年第3回の一
般質問でも発令の細分化につい
て答弁をいただきましたが、そ
の後どうなりましたか。

A 民間施設活用も選択肢に入
れ、総合的に判断します

青山・教育委員会事務局長
*3点の質問以外にも学校での新型コ
ロナウイルス対策の今後について質
問しました。



A 学校区単位での休校判断が
行えるよう検討を進める

藤原・市長

Q 休校・休園になる際の給食
について

気象庁に引き続き発令地域の
細分化の要望を行っていく。

A 積極的に気象情報を収集し、
早期判断します



今枝 和子

(公明党)

Q2 小柿地域避難所の洪水・地震
ともに使用不可への対策は
難スペースを確保します

畠中・総務部長

A2 最寄りの真桑・弾正小学校等
への避難をお願いします

Q2 口コロナ禍における子育て支
援について

A1 「緊急事態宣言」解除後、例
年通りに戻ります

高橋・健康福祉部長
現段階では期限延長の必要は
無いと考えています。

Q2 口タウイルス定期接種対象以
前に生まれた子への助成は
A2 国の示す基準日から進めたい
と考えています

Q3 養育者や介護者が感染した場
合の一時預かり等の対策は
A3 県・関係機関と連携を図り支
援します

子どもは、子どもセンターと
の調整により、高齢者・障がい
者はそれぞれの福祉サービス事
業所への短期入所での対応にな
ります。

Q1 コロナ禍における避難所運
営について

A1 小中学校の教室等を活用し避

●一般質問●



高田浩視

Q1 暑い中長時間歩く子どもの姿を思い最善の策を考えました
A1 ノーランドセルの効果は
A2 川治・教育長
 子どもたちは、命を守るために自分で考え判断し行動できるようになります。

Q2 学習内容を確保するうえで大切にしていることは

A2 子どもたちが学ぶ楽しさを味わい意欲を高めることです
A3 *他に修学旅行の実施について質問しました

Q1 市税納入の相談状況は
A1 納税猶予の申請件数は個人9件法人29件です
A2 稲中・総務部長
 猶予税額は1,206万円です。
Q2 健康保険税納入の相談状況は
A2 減免申請が18世帯で減免額は385万円です
A3 久富・市民環境部長
 相談窓口を広げていく必要があります
A4 番中・総務部長
 広報紙等で周知し迅速適切に受付しています

Q1 市税等の納付の状況について
A1 従来の経済活動ができない状況が続いています。就労環境の悪化により市税等の納付が困難になるケースが起きます。

Q2 今後の財政運営について
A1 今年度予算が成立した時と社会情勢が激変しています。一年後的情勢さえ見通せません。

Q1 執行出来ない予算の増加が考えられるが今年の財政運営は事業者への支援を行いました

A1 中止となつた事業の不執行分は今後補正予算で減額を行うとともに財政調整基金へ積み立ていく予定です。

A2 新たな補助金を活用し市民・事業者への支援を行いました

A3 洞口・企画部長
 受付してます

各分庁窓口にチラシ等起き広く周知していきます。
 *他に水道料金等の納入状況について質問しました

Q1 学校の状況について
A1 学校が再開されました。学校現場では子どもの命や健康を守るために、様々な課題に工夫され取り組まれています。

寺町 茂

Q1 安心安全なまちづくりについて
A1 記録的な大雨が全国各地で降り、人々の不安は高まっています。また新型コロナウイルス感染症蔓延も重なり、避難所の運営に万全な対策が求められます。

Q2 安心安全なまちづくりについて
A1 青山・教育委員会事務局長
 訓練では、避難所の開設や防災倉庫の備蓄状況の確認、施設の使用計画等、実際の場所で手順や問題点を確認したほか、購入予定の段ボール製造仕切りやファミリースペーステントを活用していきます。

Q1 河川や谷筋などの堆積土砂の除去の計画は
A1 原・産業建設部長
 根尾川上流部は急峻な地形のため、土砂が出やすい谷筋が多く、他の河川と比べ山から川への土砂流入が多くなっています。そのため土砂堆積箇所が所々に見受けられます。管理者には全体の状況を見ながら適正な管理に努めて頂き、堆積土砂の除去をお願いします。

Q1 河川管理者が定期的に把握し適正な管理に努めてます
A1 洞口・企画部長
 後の対策は

Q1 河川や谷筋などの堆積土砂の除去の計画は
A1 原・産業建設部長
 後の対策は

Q1 河川管理者が定期的に把握し適正な管理に努めてます
A1 洞口・企画部長
 後の対策は

Q2 ゲートの点検は日常的管理は管理者が機能的管理は市が実施します
A1 青山・教育委員会事務局長
 視野に入れた避難所開設は校で開設訓練を実施しました



寺町 茂

Q3 最新設計基準による強靭性安全部が確保されます
A1 本年7月に新たに産業建設課の職員による「ホテル保護活動推進ワーキングチーム」を立ち上げました。部局の垣根を越えて連携を図り、観光資源であるホテルの保護に取り組みます。
 *他にもオヤニラフミの今後の扱いについての質問をしました。

Q4 新型コロナウイルス感染症を視野に入れた避難所開設は校で開設訓練を実施しました
A1 青山・教育委員会事務局長
 視野に入れた避難所開設は校で開設訓練を実施します

本巣市議会だより

●一般質問●



河村志信



澤村均
(日本共産党)

因である土砂等の除去や埋め戻して、農地へ復旧することとなります。

Q 本巣市における陸砂利採取について

根尾川から糸貫川へと名前を変え、何万年という歳月を経て堆積した砂利や土の層は、肥沃な農地となり、その砂利層は完全で美味しい地下水を蓄え、市民の上水道として、個人の井戸水として活用され、その恩恵を受けてきました。

- A1 本巣市砂利採取等の指導要綱により禁止区域となっています**
- 原・産業建設部長
- 500mは採取禁止とあるが許可権者である県の砂利採取計画許可基準によれば、そうした禁止区域は指定しておらず、事業者には、要綱により禁止区域であることを伝え、ご理解と協力をお願いしています。
- A2 土地所有者は土壤汚染や公害、災害防止の責務を負うことに事業者が不明となつた場合は、土地所有者の責任となります**
- 採取事業者が倒産等で存在しない場合、土地所有者が汚染原



Q 本巣市きれいなまちづくり条例について

耕作を委託するようになった農地の畔や、人の住まなくなつた空き家や空き地が増え、そこには雑草が繁茂し、除草もされず、荒れ放題になつている場面を見かけます。

Q1 道路端、用水の土手、畦畔等、管理者が不明で放置状態では圃場整備された道水路の法面は、農地の管理者にて除草

原・産業建設部長

地域環境活動事業や多面的機能支払交付金を活用し、水路の土手や道路の路肩等の除草を行つてゐる自治会や組織もあります。地域団体やボランティア団体、企業など、地域の除草などを自主的に実施していただけます。地域との協議も今後進めていきます。

- A1 本市の森林面積及び人工林と天然林の割合は**
- 立木地26,880haに占める割合は、人工林44%、天然林56%です。
- A2 本市の森林従事者の人数は一年間に30日以上林業に従事した森林技術者数は43人**
- 内訳は、雇用労働者として森林組合5人、会社37人、自家労働者として一人親方が1人です。
- A3 森林環境税は、自然環境の保全・再生の取組みを進めます**
- の仕組みと交付金について

新たな県税として平成24年から徴収されています。森林環境譲与税は、温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止を図るために、森林整備等に必要な地方財源を安定的に確保する事を目的として昨年創設された国税で

あります。
百年先の森林作りを進めるため、森林配置計画を検討しています。これまでの国や県の補助事業の活用と併せて、健全な森林づくりに繋げてまいります。

Q 近年の異常気象の対策について

- A1 平成30年度の国有林を除く森林面積は27,475ha**
- 立木地26,880haに占める割合は、人工林44%、天然林56%です。
- A2 本市の森林従事者の人数は一年間に30日以上林業に従事した森林技術者数は43人**
- 内訳は、雇用労働者として森林組合5人、会社37人、自家労働者として一人親方が1人です。
- A3 森林環境税は、自然環境の保全・再生の取組みを進めます**

A1 コロナのリスクを恐れ欠席をした児童生徒もいます

川治・教育長

些細なことで怒りっぽくなり、声を上げたりする子もいて、マスクで見えにくくなつた子どもたちの表情から、その声に耳を澄ますことの大切さを感じます。「心のアンケート」や教育相談体制の強化に加え「SOSの出し方・気づき方」を授業で実施してます。

- A2 教職員への感染予防、妊娠中の職員の対策は**
- 使って毎日自分の体調を管理
- 少しでも異常があれば、出勤しないことを再確認してます。

Q4 間伐、植林等、現在の管理体制で健全な山は守れるのか

A4 森林経営管理権集積計画を作成し森林整備を実施します



澤村均
(日本共産党)

Q 本巣市における陸砂利採取について

根尾川から糸貫川へと名前を変え、何万年という歳月を経て堆積した砂利や土の層は、肥沃な農地となり、その砂利層は完全で美味しい地下水を蓄え、市民の上水道として、個人の井戸水として活用され、その恩恵を受けてきました。

- A1 本巣市砂利採取等の指導要綱により禁止区域となっています**
- 原・産業建設部長
- 500mは採取禁止とあるが許可権者である県の砂利採取計画許可基準によれば、そうした禁止区域は指定しておらず、事業者には、要綱により禁止区域であることを伝え、ご理解と協力をお願いしています。
- A2 土地所有者は土壤汚染や公害、災害防止の責務を負うことに事業者が不明となつた場合は、土地所有者の責任となります**
- 採取事業者が倒産等で存在しない場合、土地所有者が汚染原

●委員会活動●

～委員会活動～

予算決算委員会 9月2日(水)・9月24日(木)

付託案件

※審査の結果、賛成多数となった案件

1. 令和2年度本巣市一般会計補正予算(第5号)について
2. 令和2年度本巣市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について
3. 令和元年度本巣市一般会計歳入歳出決算について
4. 令和元年度本巣市国民健康保険特別会計歳入歳出決算について
5. 令和元年度本巣市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算について
6. 令和元年度本巣市企業用地造成事業特別会計歳入歳出決算について
7. 令和元年度本巣市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算について
8. 令和元年度本巣市公共下水道特別会計歳入歳出決算について
9. 令和元年度本巣市水道事業会計決算について

【総務企画分科会 9月15日(火)】

主な質疑の内容

○令和2年度本巣市一般会計補正予算(第5号)について

- ・電算管理費における、職員の分散業務を行うための内容とは

○総務部・企画部に属する決算について

- ・自治会における防災無線機の拡声子局の取り扱い、防災用備蓄品の備蓄と管理状況は
- ・資産税調査の効果は

【文教福祉分科会 9月16日(水)】

主な質疑の内容

○令和2年度本巣市一般会計補正予算(第5号)について

- ・屋外授業が屋内授業に代わってきているが、体育施設内の暑さ対策の現状は
- ・修学旅行の計画について

○市民環境部・健康福祉部・教育委員会に属する決算について

- ・イングリッシュキャンプ事業とプロジェクトアドベンチャー事業の反省点と課題について
- ・インフルエンザ予防接種の効果検証は
- ・社会福祉費で発行されたプレミアム付商品券について、不用額が多く発生した理由は

【産業建設分科会 9月17日(木)】

主な質疑の内容

○令和2年度本巣市一般会計補正予算(第5号)について

- ・地域経済対策として発行されているプレミアム付商品券の経過状況は
- ・うすずみ公園付近の崩落現場の復旧計画は

○産業建設部・林政部・上下水道部に属する決算について

- ・森林環境譲与税が前年度と比較して増額された理由は
- ・農業委員会の報酬額の内訳は
- ・一般会計から水道関係決算の繰入金についてどのように評価するか

○水道事業会計決算について

- ・有収率が上がらないのはどこに課題があるのか

●委員会活動●

総務企画委員会

9月15日(火)

付託案件

※審査の結果、全員賛成となった案件

1. 本巣市税条例の一部を改正する条例について

主な質疑の内容

・改正概要の「新型コロナウイルス感染症等」とあるが、伝染病が含まれているのか

文教福祉委員会

9月16日(水)

付託案件

※審査の結果、全員賛成となった案件

1. 本巣市手数料徴収条例の一部を改正する条例について
2. 本巣市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
3. 本巣市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
4. 本巣市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

主な質疑の内容

・放課後児童教室は学校敷地内に設置されているが、施設管理の担当課はどこか

文教福祉委員会協議会

9月16日(水)

報告案件

1. 令和元年度本巣市教育委員会事務事業の点検・評価結果報告について

主な質疑の内容

・評価において、B評価となった事業の詳細は
・いじめ問題や不登校の生徒の状況は

産業建設委員会協議会

9月17日(木)

報告案件

1. 本巣市上水道事業経営戦略・基本計画の策定及び水道料金の改定について
2. 本巣市農業委員会 農地転用(太陽光パネル設置)について



▲太陽光パネル設置場所を視察する委員

本巣市議会だより

● 審議結果および各議員の表決 ●

【表示記号】 「○」…賛成 「×」…反対 「-」…欠席・除斥等による不参加 「/」…議長のため採決に加わらない

令和2年第3回定例会																										
議員名(議席番号順)										議決結果	高橋 勇樹	今枝 和子	高田 浩視	寺町 茂	河村 志信	澤村 均	堀部 好秀	鍔本 規之	黒田 芳弘	臼井 悦子	道下 和茂	村瀬 明義	若原 敏郎	瀬川 治男	上谷 政明	大西 徳三郎
議案番号・議案名等		議案第42号 本巣市役所の位置を定める条例の一部を改正する条例について																								
市長提出議案	議案第42号	本巣市役所の位置を定める条例の一部を改正する条例について	可決	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × × ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○																						

*議案第42号については特別多數採決により議長を含め出席議員数の3分の2以上の賛成により可決

令和2年第3回定例会(全会一致で可決された議案)																		
市長提出議案	報告第15号	専決処分の承認を求ることについて(令和2年度本巣市一般会計補正予算(第4号))															市長提出議案	
	報告第16号	専決処分の承認を求ることについて(令和2年度本巣市国民健康保険特別会計補正予算(第2号))																
	議案第43号	本巣市税条例の一部を改正する条例について																
	議案第44号	本巣市手数料徴収条例の一部を改正する条例について																
	議案第45号	本巣市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について																
	議案第46号	本巣市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について																
	議案第47号	本巣市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について																
	議案第48号	令和2年度本巣市一般会計補正予算(第5号)について																
	議案第49号	令和2年度本巣市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について																
	認定第1号	令和元年度本巣市一般会計歳入歳出決算について																

議員活動日誌																						
10月28日(水)	10月26日(月)	10月23日(金)	10月22日(木)	10月16日(金)	10月15日(木)	10月12日(月)	10月2日(金)	9月29日(火)	9月28日(月)	9月24日(木)	9月17日(木)	9月16日(水)	9月15日(火)	9月10日(木)	9月1日(火)	8月31日(月)	8月24日(月)	8月3日(月)	日付	場所	会議名等	
真正分庁舎	真正分庁舎	真正分庁舎	真正分庁舎	本庁舎	本庁舎	本庁舎	本庁舎	本庁舎	本庁舎	本庁舎	糸貫分庁舎	真正分庁舎	本庁舎	本庁舎	本庁舎	本庁舎	本庁舎	本庁舎	真正分庁舎	真正分庁舎	もとす広域連合	
もとす広域連合 老人福祉常任委員会	もとす広域連合 療育医療衛生常任委員会	もとす広域連合 総務介護常任委員会	もとす広域連合議会(開会)	議会だより編集特別委員会	もとす広域連合議会	議会だより編集特別委員会	議会だより編集特別委員会	議会だより編集特別委員会	議会だより編集特別委員会	議会だより編集特別委員会	議会運営委員会	文教福祉委員会協議会・分科会	産業建設委員会協議会・分科会	総務企画委員会・分科会	本会議(船質問)	本会議(一般質問)	予算決算委員会	議会運営委員会	本会議(開会)	全員協議会	議会運営委員会	もとす広域連合 老人福祉常任委員会協議会

議会開会のお知らせ ◆ 11月16日(月)(予定) 定例会

詳細確定後ホームページに掲載します。



議会だより編集特別委員会

(旧) ◎臼井悦子 ○堀部好秀 濑川治男 潤村 均 高田浩視
(新) ◎臼井悦子 ○高橋勇樹 村瀬明義 河村志信 高田浩視